

2011.11.24(木)

議長：三回生 下河邊悠史

書記：二回生 杉浦直人

代議員総会議事録

<会議内容> フリーペーパー企画について
シャワールーム案
代議員総会に関して
・今後の議会について
・次年度代議員選出時期について
卒業制作展 進行状況報告・告知

<フリーペーパー企画について>

学生企画補助制度二件目のフリーペーパー制作企画に助成金が支払われることが決定しました。これで2011年度認可された学生企画案は2件となります。今年度初の試みでしたが、来年度以降も募集時期などを再考、変更し継続していきます。

<シャワールーム案>

クラブ連盟から出されていたシャワールーム設置要望について、代議員により各学科で取りまとめられた意見が、クラブ連盟の代表者に渡されました。今回の件においては反対多数という結果でしたが、学生の生活改善について話し合うことが代議員の重要な役割であることを自覚する良いきっかけとなりました。

<代議員総会に関して>

担当：議長 下河邊悠史

今回は代議員総会の見直しが行われました。

今後の議会について

現在の代議員の進め方では代議員の役割は、各学科の学生の意見を集めてくるアンケート係のようにしているのが現状です。よって、今後の総会の進め方、代議員のあり方について意見の交換を行いました。

以下は各学科から出された意見です。

- ・学科教員の代議員についての理解度が低いのが現状である
- ・新しい体制を作っても引継ぎできないと意味がないのではないか
- ・話し合えていないという印象がある、意見が出て最終的に賛否しかとらない
- ・議題によっては署名を集めてもよいのではないか

- ・ 学生から出るたくさんの意見の中から議題として話あうものを選び出す作業が必要なのではないか
- ・ 各学年会議を優先させたい
- ・ 学生の代表として大学と対等な立場で話し合うための意見をまとめる場ではないのか
- ・ 議題の練りが甘いのではないか
- ・ もっとフラクに、人の座り方などもっとフラットにしたらいいのではないか
- ・ 大学運営に学生が疎い
- ・ 代議員以外で学園祭運営、学生作品展運営、卒展運営などの専門チームを組織すべきか
又は、代議員内で上記運営チームを組織すべきか
- ・ 全体で動くのではなく議題ごとに要員を分けてもいいのでは
- ・ 一つの議題について期限を設ける

次年度代議員選出時期について

この議題では次期代議員の選出について話し合われました。

以下は引き継ぎの時期について出された意見です。

- ・ 引き継ぎ時期は早期から時間をかけて行った方がいいので、前年通り 1 月に次年度代議員を選出し、1 月の総会から新旧の代議員両方が出席する
- ・ 前年度 1 月に交代したが実際に学園祭等に向けて動き出すのは春ごろからであった。よって、3 月に次年度代議員を選出し、3 月の総会は新旧の代議員両方が出席する。

その他、引き継ぎの方法や内容が曖昧である、学生が主体となって代議員を選出するのであれば、選出方法についても再検討が必要であるといった意見が出されました。

この件については各学科で選出の時期、方法について話し合った上で 12 月の総会で決定することとなりました。

< 卒業制作展 進行状況報告・告知 >

担当：四回生代議員総括 丸岡翔

この議題では現在三、四回生代議員が中心となって進めている卒業制作展の進行報告が行われました。

主に、現在卒業制作展のロゴを制作していること、プレ卒業制作展の公開レクチャーが 11 月 29 日（火）に行われたこと、などといった報告がなされました。

< 次回会議 >

12 月 22 日 木曜日 18:00 ~ NA301 教室にて